

平成18年度 知能機械情報学専攻

大学院博士課程入学試験問題

「知能機械情報学(論述)」

試験日時：平成17年8月23日(火)13:00～14:40

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 問題は問題1と問題2がある。全部に解答すること。
3. 問題の落丁、乱丁、あるいは印刷不鮮明な箇所があれば申し出ること。
4. 答案用紙は2枚配布される。枚数を確認し、過不足があれば申し出ること。
問題ごとに1枚の答案用紙を用いて解答すること。
答案用紙は表面だけを使用すること。
5. 答案用紙の指定された箇所に、受験番号、科目名の「知能機械情報学(論述)」、その答案用紙で解答する問題番号を記入すること。
記入漏れの場合は採点されないことがある。
6. 解答に関係のない記号や符号を記入した答案は無効となる。
7. 答案用紙は、解答ができなかった分も含め、2枚全て提出すること。
8. この問題冊子にも受験番号を記入し提出すること。

受験番号	
------	--

上欄に受験番号を記入すること。

草稿用紙
(切り取らないこと)

問題 1

人類は、自然界に存在するものの法則を明らかにする一方、その法則を利用した人工物を創造してきた。このことについて、以下の各問に、結論だけでなく筋道をたてて論ぜよ。

問 1. 上で述べている人工物の例を 3 つあげ、どんな自然界の法則をどのように利用しているか、具体的に論ぜよ。

問 2. 法則を利用することの恩恵を具体的に論ぜよ。

問 3. 「自然界に学べば高度な知能が実現する」という主張に対する、あなたの考えを論ぜよ。

以上

草稿用紙
(切り取らないこと)

問題 2

- 問 1. あなたが博士課程で取り組みたいと考えている研究について、そのテーマをあげ、研究目的、背景、予想される結果、意義を含め具体的な研究計画について述べよ。
- 問 2. あなたの今後 10 年間のキャリアプランについて述べよ。また、問 1 で答えた研究が 10 年後の社会に対してどのように貢献していくかを述べよ。

以上

草稿用紙
(切り取らないこと)

草稿用紙
(切り取らないこと)

草稿用紙
(切り取らないこと)

